



Session Manager の設定

この章では、Cisco NX-OS デバイスで Session Manager を設定する方法について説明します。

この章は、次の項で構成されています。

- 「[Session Manager について](#)」 (P.7-1)
- 「[Session Manager のライセンス要件](#)」 (P.7-2)
- 「[Session Manager の前提条件](#)」 (P.7-2)
- 「[注意事項と制約事項](#)」 (P.7-2)
- 「[Session Manager の設定](#)」 (P.7-2)
- 「[Session Manager コンフィギュレーションの確認](#)」 (P.7-5)
- 「[Session Manager のコンフィギュレーション例](#)」 (P.7-6)
- 「[その他の関連資料](#)」 (P.7-6)

Session Manager について

この項では、次のトピックについて取り上げます。

- 「[Session Manager の概要](#)」 (P.7-1)
- 「[ハイ アベイラビリティ](#)」 (P.7-2)

Session Manager の概要

Session Manager では、次のフェーズを使用して、バッチ モードでコンフィギュレーションの変更を実行できます。

- **コンフィギュレーション セッション**：Session Manager モードで実行するコマンドのリストを作成します。
- **検証**：設定の基本的なセマンティクス検査を行います。Cisco NX-OS は、設定の一部でセマンティクス検査が失敗した場合にエラーを返します。
- **確認**：既存のハードウェア/ソフトウェア構成およびリソースに基づいて、設定を全体として確認します。Cisco NX-OS は、設定がこの確認フェーズで合格しなかった場合にエラーを返します。
- **コミット**：Cisco NX-OS はコンフィギュレーション全体を確認して、デバイスに対する変更を実行します。エラーが発生すると、Cisco NX-OS は元の設定に戻ります。
- **打ち切り**：実装しないで設定の変更を破棄します。

任意で、変更をコミットしないでコンフィギュレーションセッションを終了できます。また、コンフィギュレーションセッションを保存することもできます。

ハイ アベイラビリティ

Session Manager セッションは、スーパーバイザのスイッチオーバー後も引き続き使用できます。セッションはソフトウェア リロード後までは維持されません。

Session Manager のライセンス要件

製品	ライセンス要件
Cisco NX-OS	Session Manager にライセンスは不要です。ライセンス パッケージに含まれていない機能は nx-os イメージにバンドルされており、無料で提供されます。Cisco NX-OS のライセンス スキームの詳細については、『Cisco NX-OS Licensing Guide』を参照してください。

Session Manager の前提条件

使用する予定の Session Manager コマンドをサポートする権限があることを確認してください。

注意事項と制約事項

Session Manager には、次の注意事項および制限事項があります。

- Session Manager は、アクセス コントロール リスト (ACL) および Quality of Service (QoS) 機能だけをサポートします。
- 作成できるコンフィギュレーションセッションの最大数は 32 です。
- すべてのセッションで設定できるコマンドの最大数は 20,000 です。
- 複数のコンフィギュレーションセッションまたはコンフィギュレーション ターミナル モードで、コンフィギュレーション コマンドを同時に実行することはできません。パラレル コンフィギュレーション (1 つのコンフィギュレーションセッションと 1 つのコンフィギュレーション ターミナルのようなもの) は、コンフィギュレーションセッションで確認または検証が失敗する原因になることがあります。
- コンフィギュレーションセッションであるインターフェイスを設定中に、そのインターフェイスをリロードすると、そのときにインターフェイスがデバイス上になくても Session Manager コマンドを受け取ることができます。

Session Manager の設定

この項では、次のトピックについて取り上げます。

- 「セッションの作成」 (P.7-3)
- 「セッションでの ACL の設定」 (P.7-3)

- 「セッションの確認」 (P.7-4)
- 「セッションのコミット」 (P.7-5)
- 「セッションの保存」 (P.7-5)
- 「セッションの廃棄」 (P.7-5)



(注) Cisco NX-OS コマンドは Cisco IOS コマンドと異なる場合がありますので注意してください。

セッションの作成

作成できるコンフィギュレーションセッションの最大数は 32 です。

手順の概要

1. `configure session name`
2. `show configuration session [name]`
3. `save location`

手順の詳細

	コマンド	目的
ステップ1	configure session <i>name</i> Example: switch# configure session myACLs switch(config-s)#	コンフィギュレーションセッションを作成し、セッションコンフィギュレーションモードを開始します。名前は任意の英数字ストリングです。
ステップ2	show configuration session [<i>name</i>] Example: switch(config-s)# show configuration session myACLs	(任意) セッションの内容を表示します。
ステップ3	save <i>location</i> Example: switch(config-s)# save bootflash:sessions/myACLs	(任意) セッションをファイルに保存します。保管場所には bootflash:、slot0:、または volatile: を指定できます。

セッションでの ACL の設定

コンフィギュレーションセッション内で ACL を設定できます。

手順の概要

1. `configure session name`
2. `ip access-list name`
3. `permit protocol source destination`
4. `interface interface-type number`

5. `ip access-group name {in | out}`
6. `show configuration session [name]`

手順の詳細

	コマンド	目的
ステップ1	<code>configure session name</code> Example: <code>switch# configure session myacls</code> <code>switch(config-s)#</code>	コンフィギュレーションセッションを作成し、セッションコンフィギュレーションモードを開始します。名前は任意の英数字ストリングです。
ステップ2	<code>ip access-list name</code> Example: <code>switch(config-s)# ip access-list acl1</code> <code>switch(config-s-acl)#</code>	ACLを作成し、そのACLのコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ3	<code>permit protocol source destination</code> Example: <code>switch(config-s-acl)# permit tcp any any</code>	(任意) ACLに許可文を追加します。
ステップ4	<code>interface interface-type number</code> Example: <code>switch(config-s-acl)# interface e 2/1</code> <code>switch(config-s-if)#</code>	インターフェイスコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ5	<code>ip access-group name {in out}</code> Example: <code>switch(config-s-if)# ip access-group</code> <code>acl1 in</code>	アクセスグループを適用するトラフィックの方向を指定します。
ステップ6	<code>show configuration session [name]</code> Example: <code>switch(config-s)# show configuration</code> <code>session myacls</code>	(任意) セッションの内容を表示します。

セッションの確認

セッションモードで次のコマンドを使用して、セッションを確認します。

コマンド	目的
<code>verify [verbose]</code> Example: <code>switch(config-s)# verify</code>	既存のハードウェアおよびソフトウェアのコンフィギュレーションおよびリソースに基づいて、コンフィギュレーション全体を確認します。Cisco NX-OSは、コンフィギュレーションがこの確認で合格しなかった場合に、エラーを返します。

セッションのコミット

セッション モードで次のコマンドを使用して、セッションをコミットします。

コマンド	目的
commit [<i>verbose</i>] Example: switch(config-s)# commit	現在のセッションで行われたコンフィギュレーションの変更を検証し、有効な変更をデバイスに適用します。 検証に失敗した場合、Cisco NX-OS は元のコンフィギュレーションに戻ります。

セッションの保存

セッション モードで次のコマンドを使用して、セッションを保存します。

コマンド	目的
save <i>location</i> Example: switch(config-s)# save bootflash:sessions/myACLs	(任意) セッションをファイルに保存します。保管場所には <code>bootflash:</code> 、 <code>slot0:</code> 、または <code>volatile:</code> を指定できます。

セッションの廃棄

セッション モードで次のコマンドを使用して、セッションを廃棄します。

コマンド	目的
abort Example: switch(config-s)# abort switch#	コマンドを適用しないで、コンフィギュレーションセッションを廃棄します。

Session Manager コンフィギュレーションの確認

Session Manager のコンフィギュレーション情報を表示するには、次の作業のいずれかを行います。

コマンド	目的
show configuration session [<i>name</i>]	コンフィギュレーション ファイルの内容を表示します。
show configuration session status [<i>name</i>]	コンフィギュレーションセッションのステータスを表示します。
show configuration session summary	すべてのコンフィギュレーションセッションのサマリーを表示します。

Session Manager のコンフィギュレーション例

Session Manager を使用して ACL コンフィギュレーションを作成し、コミットする例を示します。

```
switch# configure session ACL_tcp_in
Config Session started, Session ID is 1
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
switch(config-s)# ip access-list ACL1
switch(config-s-acl)# permit tcp any any
switch(config)# interface e 7/1
switch(config-if)# ip access-group ACL1 in
switch(config-if)# exit
switch(config)# exit
switch# config session ACL_tcp_in
Config Session started, Session ID is 1
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
switch(config-s)# verify
Verification Successful
switch(config-s)# commit
Commit Successful
switch#
```

その他の関連資料

Session Manager の実装に関連する詳細情報については、次の項を参照してください。

- 「関連資料」(P.7-6)
- 「標準」(P.7-6)

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
コンフィギュレーション ファイル	『Cisco Nexus 9000 Series NX-OS Fundamentals Configuration Guide』

標準

標準	タイトル
この機能でサポートされる新規の標準または変更された標準はありません。また、既存の標準のサポートは変更されていません。	—